

高蔵寺スマートシティプロジェクト

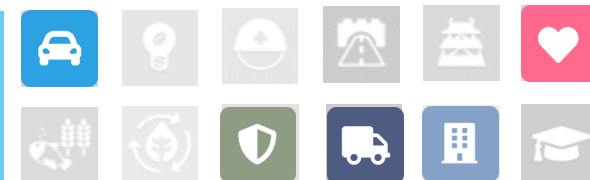
実施地域

愛知県 春日井市

実施団体

高蔵寺スマートシティ推進検討会

対象
都市課題



対象地域の特徴・課題・目標
(目指すスマートシティ像)

1 特徴

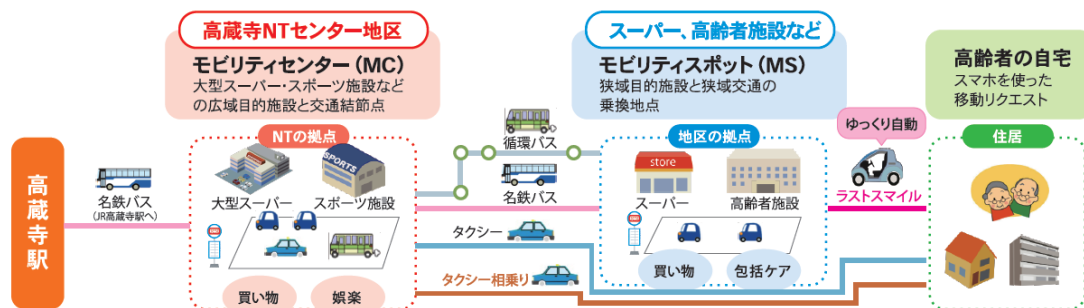
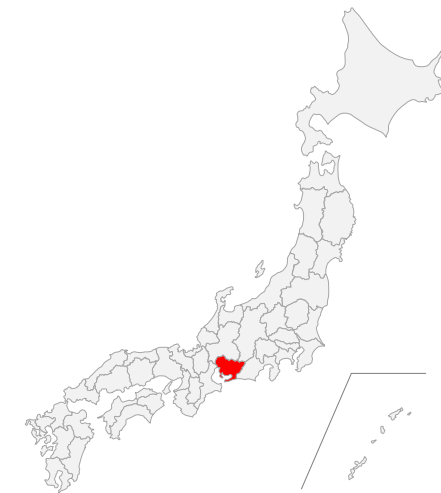
愛知県春日井市の東部に位置する高蔵寺ニュータウンは、約700ha（春日井市域の約8%）を占めている。JR中央本線のJR高蔵寺駅が最寄り駅であり、JR名古屋駅まで快速列車で約26分と高いアクセス性を有している。

2 課題

まちびらきから50年以上が経過し、道路、公園等、充実した都市インフラや良好な居住環境を有する一方、初期の入居者が一斉に高齢期を迎えるなど様々な課題が生じている。

3 目標

このことから、自動運転技術、高精度3次元地図やダイナミックマップの整備、次世代移動通信「5G」やAIの活用など、先進技術を活用しながら、ニュータウンに居住する全ての世代が安全、安心で快適に移動できる、持続可能で暮らしやすいまち『高蔵寺スマートシティ』を目指している。



◇ 技術・データを活用した都市・地域の課題解決への取組み

◆ラストマイル自動運転やAIオンデマンド乗合サービスなど、モビリティ施策を軸に、7つのプロジェクトを複合的に展開

◇限定区域内ラストマイル自動運転（ゆっくり自動運転）

- ・直径約1km以内の同一町内の範囲での移動
- ・「ちょっとそこまで」の自転車代わりになる乗り物
- ・自動運転と手動運転の組み合わせによるDoor to Doorサービス
- ・地元が主体の運営組織で運行予定

◇タクシーの高度利用（AIオンデマンド乗合サービス）

- ・「乗合協力割引」により、乗合発生有無に関わらず運賃5割引
- ・乗車前に利用料金が確定する「料金事前確定制」
- ・採算性、乗合率向上のため、適宜カスタマイズ
- ・域内事業者（病院、商業等）と連携

◆行政計画等と連携した施策の展開

◇高蔵寺リ・ニュータウン計画（2021年一次改定）

- ・H28.3今後NTで取り組むべきプロジェクトをまとめた行政計画
- ・「高蔵寺駅周辺再整備」「旧小学校施設多世代交流拠点整備」等に加え、「快適移動ネットワークの構築」「多様な移動手段の確保」

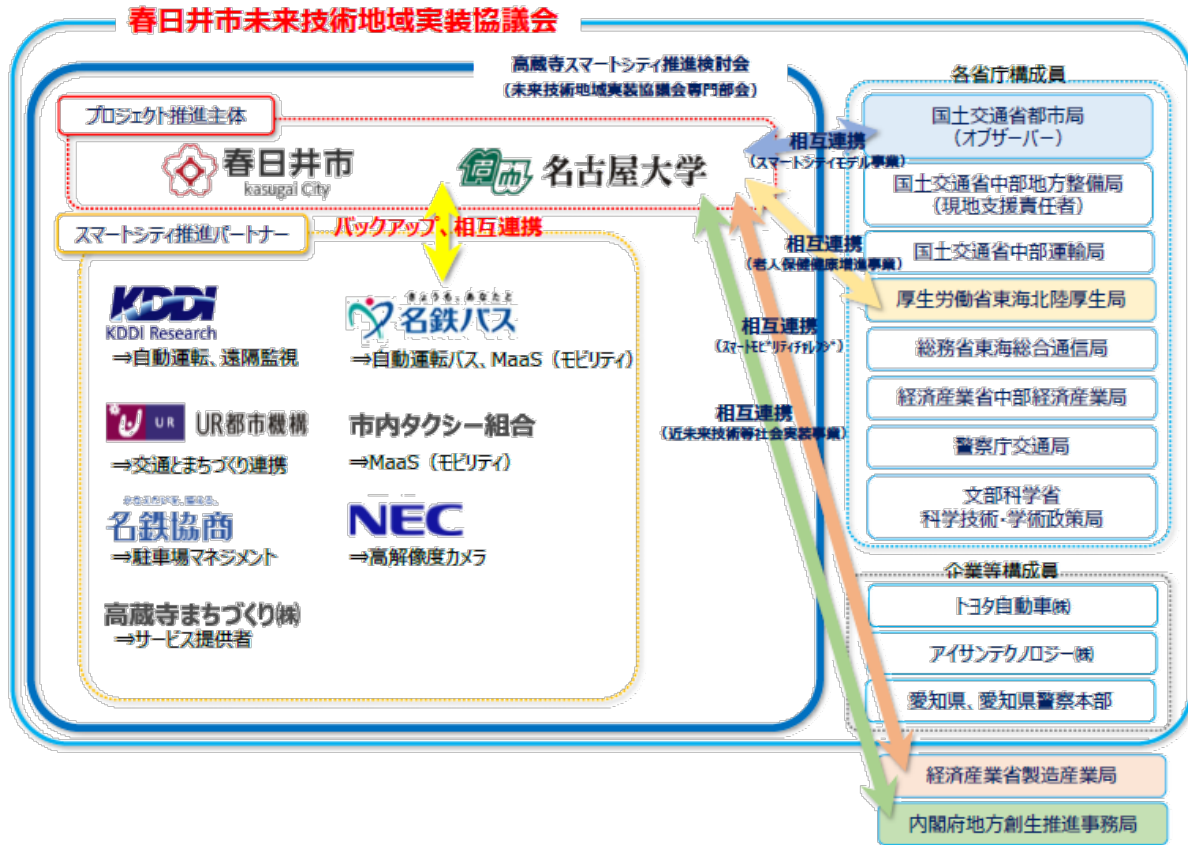
◇高蔵寺ニューモビリティタウン構想

- ・新たなモビリティサービスと既存交通とのベストミックス（モビリティ・ブレンド）を模索
- ・ニュータウンの特性に応じた、ニュータウン版MaaSの構築を目指す



◇ 実施体制図

構成員：春日井市、名古屋大学、KDDI 総合研究所、UR 都市機構、名鉄バス、市内タクシー組合、名鉄協商、NEC、高蔵寺まちづくり



◇ プロジェクトのスケジュール

◇ 限定区域内ラストマイル自動運転 (ゆっくり自動運転)

- 2020年度 スキーム検討、ステークホルダー間調整
- 2021年度 運営組織設立、サービススキーム構築
- 2022年度 試験運行開始 (自動、手動)、電源供給などハード整備
- 2023年度 組織運営資金、車両維持管理費等ランニングコスト整理
- 2024年度 サービススキーム確定 (本格運行)、横展開検討

◇ タクシーの高度利用 (AIオンデマンド乗合サービス)

- 2020年度 他事業者連携開始、事業採算性確保検討
- 2021年度 他事業者連携拡大、長期実証実験実施、エリア拡大検討
- 2022年度 試験運行開始、採算性確保に係る事業者調整推進、エリア拡大検討
- 2023年度 既存サービス (病院送迎車等) との住み分け整理
- 2024年度 サービススキーム確立 (本格運行)

主な実装計画等

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	△ラストマイル実証 (技術検証、運営組織設立)	▲試験運行 (スキームブラッシュアップ、ハード整備等実施)		★本格運行
	△相乗りタクシー実証 (サービス成立性、高付加価値化等検証)	▲試験運行 (病院・商業連携等)		★本格運行
	△基幹交通検討 (専用レーン、ステーション整備)		▲実証実験 (新しいモビリティの試定等)	▲試験運行
	△MaaSアプリ実証	△自動運転、DM等連携検討	▲試験運用 (PF構築、OPEN化、コスト検証)	★本格運用

2019年度
以前の実績

・名古屋大学との共同研究による自動運転等モビリティブレンドの研究、モビリティタウン構想事業の推進
・近未来実装事業、スマートシティ、モビリティチャレンジ等各種モデル事業との連携、プロジェクト展開

(参考) 地方創生推進交付金 (Society5.0) 事業計画

◇ その他 (受賞歴、政府が進めるスマートシティ事業への選定 等)

【モデル事業選定】

国土交通省	スマートシティモデル事業 日本版MaaS推進・支援事業	2019年度 2020年度	内閣府	地方創生推進交付金 地方創生推進交付金 (Society5.0) 未来技術社会実装事業	2017年度～2019年度 2020年度～2024年度 2019年度～2023年度
経済産業省	スマートモビリティチャレンジ	2019年度、2021年度	厚生労働省	老人保健健康増進事業	2018年度、2019年度